



H.Ozawa

## THE OCEAN STAKES

# 第20回 オーシャンステークス (GIII)

1着 本賞 43,000,000円  
付加賞 532,000円  
2着 17,000,000円  
付加賞 152,000円  
3着 11,000,000円  
付加賞 76,000円  
4着 6,500,000円  
付加賞 0円  
5着 4,300,000円  
付加賞 0円



レース映像は  
コチラでご覧  
いただけます。

4歳以上、除外未出走馬および未勝利馬

負担重量 57kg、牝馬2kg減、2024.2.24以降G I競走(牝馬限定競走を除く)1着馬2kg増、牝馬限定G I

競走またはG II競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1kg増、2024.2.23以前のG I競走(牝馬限定競走を除く)1

着馬1kg増(ただし2歳時の成績を除く)

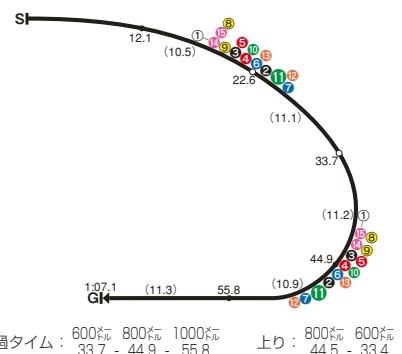
2025.3.1 中山 晴・良 芝1200m (国際) 指定

| 順位 | 馬番 | 馬名        | 性齢 | 斤量 | 騎手    | タイム    | コーナー  | 上り   | 馬体重      | 単勝     | オッズ      | 調教師 | レーティング |
|----|----|-----------|----|----|-------|--------|-------|------|----------|--------|----------|-----|--------|
| 1  | ⑪  | ママコチャ     | 牡6 | 56 | 川田将雅  | 1:07.1 | 3-3   | 33.1 | 494(-2)  | 2.7①   | 池江泰寿(栗東) | 112 |        |
| 2  | ⑫  | ペアボルックス   | 牡4 | 57 | 岩田康誠  | 1/2    | 2-1   | 33.4 | 472(-8)  | 8.0③   | 梅田智之(栗東) | 112 |        |
| 3  | ⑬  | ウイングレイテスト | 牡8 | 57 | 横山武史  | 2      | 4-4   | 33.4 | 516(+4)  | 9.9⑥   | 畠山吉宏(美浦) | 107 |        |
| 4  | ⑭  | ヴエントヴォーチェ | 牡8 | 57 | Cルメール | 1/2    | 5-5   | 33.3 | 518(-10) | 9.6⑤   | 牧浦充徳(栗東) | 106 |        |
| 5  | ⑮  | ワインモナーク   | 牡6 | 57 | 松岡正海  | 1      | 7-7   | 33.2 | 504(+6)  | 8.0④   | 奥平雅士(美浦) | 106 |        |
| 6  | ⑯  | ショウナンハクラク | 牡6 | 57 | 津村明秀  | 3/4    | 7-7   | 33.3 | 476(+4)  | 133.8⑩ | 松下武士(栗東) | 105 |        |
| 7  | ⑰  | レッドモンローヴ  | 牡6 | 57 | 田辺裕信  | 1      | 15-15 | 32.3 | 522(+16) | 12.3⑧  | 蛭名正義(美浦) | 105 |        |
| 8  | ⑱  | スリーアイランド  | 牝5 | 55 | 北村宏司  | アタマ    | 9-9   | 33.2 | 480(-10) | 45.3⑩  | 中竹和也(栗東) | 104 |        |
| 9  | ⑲  | オフレイirl   | 牡4 | 57 | 菱田裕二  | アタマ    | 12-13 | 32.8 | 456(±0)  | 11.2⑦  | 吉村圭司(栗東) | 104 |        |
| 10 | ⑳  | ステークホルダー  | 牡5 | 57 | 戸崎圭太  | 1/2    | 9-9   | 33.3 | 466(-2)  | 5.9②   | 斎藤誠(美浦)  | 103 |        |
| 11 | ㉑  | クムシラコ     | 牡7 | 57 | 杉原誠人  | クビ     | 12-11 | 32.9 | 478(+4)  | 379.5⑩ | 石毛善彦(美浦) | 103 |        |
| 12 | ㉒  | サウサンサンニー  | 牡5 | 57 | 藤懸貴志  | 1/2    | 12-13 | 32.9 | 520(+2)  | 132.6⑨ | 岩戸孝樹(美浦) | 103 |        |
| 13 | ㉓  | オーキッドロマンス | 牡4 | 57 | 丸田恭介  | 1      | 5-5   | 34.1 | 498(+8)  | 60.5①  | 手塚貴久(美浦) | 102 |        |
| 14 | ㉔  | ブルバレイ     | 駆6 | 57 | 菅原明良  | 1 1/4  | 11-11 | 33.6 | 492(-10) | 90.4⑫  | 須貝尚介(栗東) | 102 |        |
| 15 | ㉕  | ティエムスパダ   | 牝6 | 55 | 富田 肇  | 2      | 1-2   | 35.2 | 492(-18) | 34.9⑨  | 木原一良(栗東) | 102 |        |

単勝①270円(1kg) 複勝①140円(1kg) ②230円(4kg) ②280円(7kg) 枠連⑥-⑦440円(1kg)

馬連①-⑫1,270円(2kg) ワイド①-⑫520円(3kg) ②-⑪590円(5kg) ②-⑫1,310円(16kg)

馬単①-⑫2,060円(4kg) 3連複②-⑪-⑫4,060円(12kg) 3連単①-⑫-⑬16,290円(34kg)



通過タイム : 600m 800m 1000m 上り : 800m 600m  
33.7 - 44.9 - 55.8 44.5 - 33.4

## アラカルト

- 川田将雅騎手はダノンスマッシュで制した20年に続くオーシャンS 3勝目。JRA重賞は本年初勝利、通算143勝目
- 池江泰寿調教師はジャンダルムで制した22年に続くオーシャンS 2勝目。JRA重賞は本年初勝利、通算97勝目
- クロフネ産駒はJRA重賞通算52勝目
- 6歳馬の勝利は23年ヴエントヴォーチェに続く通算3回目
- 牝馬の勝利は21年コントラチェックに続く通算5回目
- ママコチャは高松宮記念(G I)に優先出走できる

# ママコチャ Mama Cocha

牝 鹿毛 2019.4.5生

北海道安平町 ノーザンファーム生産

馬主・金子真人ホールディングス(株) 栗東・池江泰寿厩舎  
馬名意味・インカ神話の海の女神

ウェイブウインドUSA系 F2-w

|                                |                          |                              |
|--------------------------------|--------------------------|------------------------------|
| クロフネUSA<br>Kurofune<br>芦毛 1998 | French Deputy<br>栗毛 1992 | Deputy Minister<br>Mitterand |
|                                | Blue Avenue<br>芦毛 1990   | Classic Go Go<br>Eliza Blue  |
|                                | キングカメハメハ<br>鹿毛 2001      | Kingmambo<br>マンファSIRE        |
| ブチコ<br>白毛 2012                 | シラユキヒメ<br>白毛 1996        | サンデーサイレンスUSA<br>ウェイブウインドUSA  |
|                                |                          |                              |
|                                |                          |                              |

5代までのインブリード: Northern Dancer S 5×M 5

## INTERVIEW

橋口敦史厩舎長(ノーザンファーム空港)

### また大きなタイトルを期待しています

中間を管理してくれていたノーザンファームしがらきのスタッフからは、「今シーズンはいつもの冬よりもいい状態で調整できている」と聞いていました。パドックを周回する姿からも状態の良さがうかがえましたし、メンバー的にも勝ち負けの競馬を期待していました。このあとのGⅠに向けて弾みのつく結果になったので、また大きなタイトルを期待しています。

### 父クロフネUSA

中央10戦6勝(NHKマイルC G1、ジャパンCダートG1、毎日杯GIII、武藏野S GIII、神戸新聞杯GII 3着)、最優秀ダートホース、02年から供用、20年引退、21年死亡  
〔代表産駒〕ソダシ(後出)、カレンチャン(スプリンターズS G1)、ホエールキャプチャ(ヴィクトリアマイルG1)、スリーブレスナイト(スプリンターズS G1)、ママコチャ(本馬)、フサイチリシャール(朝日杯フューチュリティS G1)、アエロリット(NHKマイルC G1)、クラリティスカイ(NHKマイルC G1)、他に重賞勝ち馬多数

### 母ブチコ

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央16戦4勝(上総S)

ソダシ(18 牝父クロフネUSA)中央16戦7勝(桜花賞G1、阪神ジュベナイルフィリーズG1、ヴィクトリアマイルG1)、札幌記念GII、アルテミスS GIII、札幌2歳S GIII、ヴィクトリアマイルG1 2着、アイルランドトロフィー府中牝馬S GII 2着、マイルチャンピオンシップG1 3着、フェブラリーS G1 3着)、最優秀2歳牝馬、最優秀3歳牝馬

ママコチャ 本馬(19 牝父クロフネUSA)中央19戦7勝(スプリンターズS G1、オーシャンS GIII、安土城S・L・納屋橋S、豊栄特別、セントウルS GII 2着、北九州記念GII 2着、エルフィンS・L 2着、ファンタジーS GIII 3着)、最優秀スプリンター 獲得総賞金391,741,000円

(20 不受胎)

カルバ(21 牝父モーリス)中央16戦1勝

エスター(22 牝父モーリス)中央2戦0勝

マルガ(23 牝父モーリス)

(24 牝父ニューアイザーズディUSA)

### 祖母シラユキヒメ

北海道早来町 ノーザンファーム生産 中央0勝。17年用途変更

ホワイトベッセル(04 牡父クロフネUSA)中央3勝

ユキチャン(05 牝父クロフネUSA)中央2勝(ミモザ賞)、地方3勝(関東オータクスJpnII、TCK女王盃JpnIII、クイーン賞JpnIII)、NAR最優秀牝馬、アマンテビアンコ(羽田盃JpnI)の母、メイケイエール(セントウルS GII、京王杯スプリングC GII、チューリップ賞GII)の祖母

マシュマロ(09 牝父クロフネUSA)中央2勝、地方0勝、ハヤヤッコ(アルゼンチン共和国杯GII、函館記念GIII、レパードS GIII)、ピオノ(北海道2歳優駿JpnIII 3着)の母

ブチコ(12 前出)

シロニイ(14 牡父キングカメハメハ)中央4勝(くすのき賞)

# G-I馬の貫禄で1年5ヶ月ぶりの白星

近年の動向を踏まえて前哨戦と本番のレース間隔が見直された今年、高松宮記念のステップと位置付けられるスプリント重賞・オーシャンSは從来の日程から一週間繰り上げられ、春の中山開催の開幕週に行われた。出走馬中唯一のG1ウイナーに、同舞台の2勝クラス戦、3勝クラス特別を連勝中のステークホルダー、ラピスラズリSの覇者で重賞初制覇に挑む4歳馬ペアボルックスなどの新興勢力が挑む図式が描かれたレースは前者に重配。断然の支持を集めた6歳牝馬ママコチャがさすがの貫禄を示し、久しぶりの勝利を飾った。

新人騎手のデビューと引退する調教師の「ラストラン」が交錯した3月の一週目。定年を迎える木原一良調教師の管理馬ティエムスペードがやはりこの日も先手を主張、手綱を押して押し飛び出し、主導権を握る。出足に優ったペアボルックスはこれを先に遣つて2番手に控え、ママコチャの川田将雅騎手は直後の3番手を追走。ゲート内の駐立が悪く、スタートで立ち遅れたステークホルダーは中団で末脚を温存し、反撃の機会を窺つた。

前半600mの通過が33秒7と比較的、落ち着いた流れで進んだレースが動いたのは4コーナー。抑えきれない勢いでティエムスペードをかわし、先頭に立ったペアボルックスが加速して



毛色は異なるものの、白毛の女王ソダシの全妹にあたる本馬(鹿毛)の素質はスプリンタ路線で開花。4歳時にはスプリンターズSを制し、最優秀スプリンターにも選出された。その後は勝ち切れないレースが続いた半面、コンスタントに上位入着を重ね、この日は一枚上の底力を示して1年5ヶ月ぶりの白星を奪取。再度の戴冠に挑む高松